

町営住宅の整備ですが、本年度は、まちなか団地3棟6戸を新築いたします。



まちなか団地に整備された町営住宅

防災関係では、土砂災害警戒区域の指定を受け、災害時の避難場所や避難行動などを再確認するとともに、要配慮者に対する情報伝達手段の確立など、一層の防災体制強化に努めてまいります。

災害時には、自主防災組織の協力が欠かせないことから、町民のみなさんをはじめ関係団体との連携を図りながら、組織化を進めてまいります。

消防関係では、消防組織が公設され、本年度100周年の節目を迎えますが、記念事業を通して防災意識の向上と更なる組織強化を図り、地域防災力の充実に努めてまいります。

街路灯は、省エネによる環境への配慮や電気料のコスト削減に向けてLED化を進めておりますが、本年度は、道道沿線を除くデザイン灯108灯の取り替えを実施いたします。

全国的に空き家が増加傾向にあり、本町においても早急な対策が必要となっております。空き家の適正管理と有効活用に向けて、空き家バンクの制度拡充に向けた取り組みを進めてまいります。

交通安全では、本年6月10日の交通事故死ゼロ5,000日の達成に向けて、交通安全の意識啓発や事故防止に向けた取り組みを進めておりますが、交通事故が多発傾向にあることから、引き続き関係機関、関係団体との連携を密にし、交通安全運動の推進に努めてまいります。

境野墓地の雨水対策として、コンクリート製側溝の取り替え修繕を行い、墓地内の環境整備に努めてまいります。

PFIにより民間事業者が運営している1市2町一般廃棄物最終処分場ですが、ごみ分別意識の向上から、計画搬入量を大きく下回っている状況にあります。今後の処分場の確保、広域行政の観点から、利用延長についての調査委託を実施いたします。

## 特別会計

簡易水道事業については、平成29年度から三の沢のおいしい水を勝山・秋田地区に供給できるよう、浄水場及び計装設備などの整備を行います。

下水道事業では、2年目を迎える境野浄化センター改修工事は、電気設備などの改修を行い、本年度で完了いたします。

## ふるさとを愛する人と心を育むまちづくり

小学校では、3年生から使用する社会科副読本「おけと」改訂版の編集作業を進めます。

中学校では、教科書改訂に伴う教師用指導書をはじめ、義務教育教材、デジタル教科書の整備を行います。

置戸高等学校への支援については、バス通学費の補助率を見直すほか、福祉教科準教科書や寮費への支援並びに、学校給食の提供を継続し、教育環境の充実に支援してまいります。また、給付型奨学金「福祉の夢」サポート奨学金制度の開始により、就学に向けた支援を行ってまいります。

置戸町青年団体連絡協議会が創立70周年、置戸

町文化連盟が創立50周年を迎えることから、記念事業へ支援いたします。

平成8年から、愛タウンふるさとづくり協議会が実施してきました地遊人事業は、地域の活性化や定住対策に大きな役割を果たしてきました。一方、国では地方創生を目指して、地域おこし協力隊の導入を推進しています。今後、協力隊の導入については、協議会とも連携を図りながら具体的な協議を進めてまいります。

社会体育ですが、スポーツの振興を図るため、各種スポーツ教室の実施、より良いスポーツ環境の確保に向けて、町民のみなさんがスポーツに親しめるよう努めてまいります。